

施設の現況

(1) 施設の概要

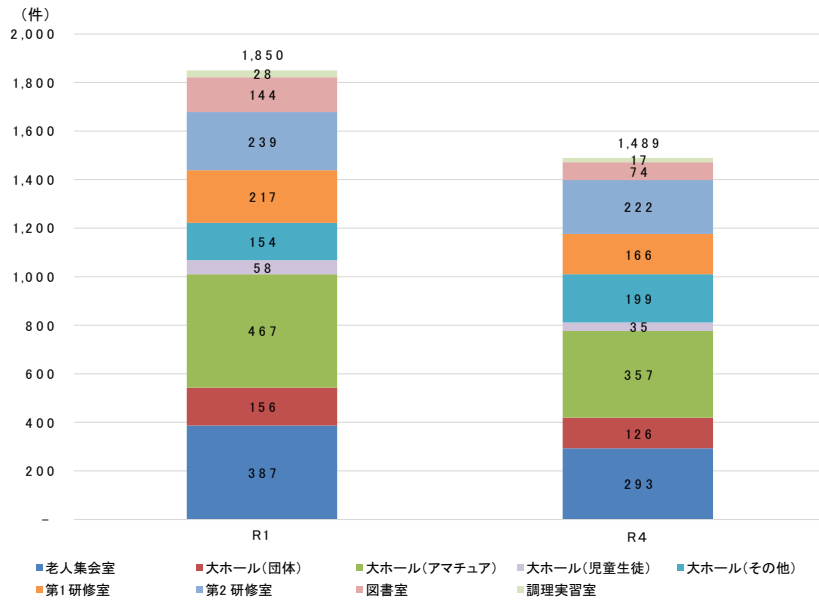
	玖波公民館	コミュニティサロン玖波	玖波屯所
用途	社会教育施設	集会施設	消防施設
位置	大竹市玖波1丁目10-1	大竹市玖波1丁目4-20	大竹市玖波1丁目11-8
竣工	1974(昭和49)年度	1996(平成8)年度	1976(昭和51)年度
敷地面積	1,712.38 m ²	1,712.38 m ²	254.39 m ²
延床面積	1,239.23 m ²	354.78 m ²	162.51 m ²
構造階数	2階	1階	2階
付属機能	老人集会室、大ホール、 第1研修室、第2研修室 図書室、調理実習室 事務室	図書コーナー、談話コーナー、 喫茶コーナー、多目的室、 和室	集会室(会議室)、車 庫、詰所、トイレ、 倉庫
交通 アクセス	車、バス、タクシー	車、バス、タクシー	車、バス、タクシー
外観			

(2) 利用状況 (※R2・3年は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きいので集計していません。)

① 玖波公民館

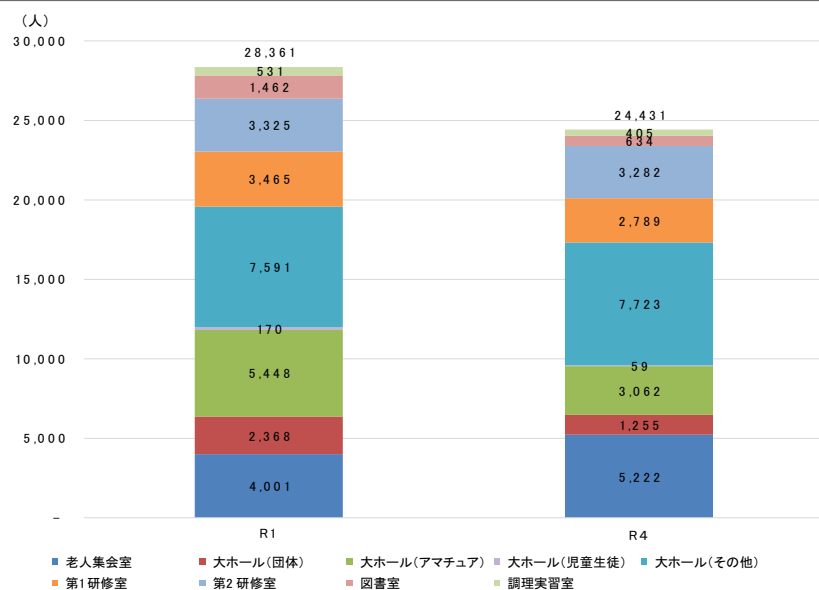
利用件数

- 総利用件数はR1年からR4年で減少している。
- 最も利用件数が多いのは、大ホール(アマチュア)、老人集会室、第2研修室となっている。総じて大ホールの利用が多い。



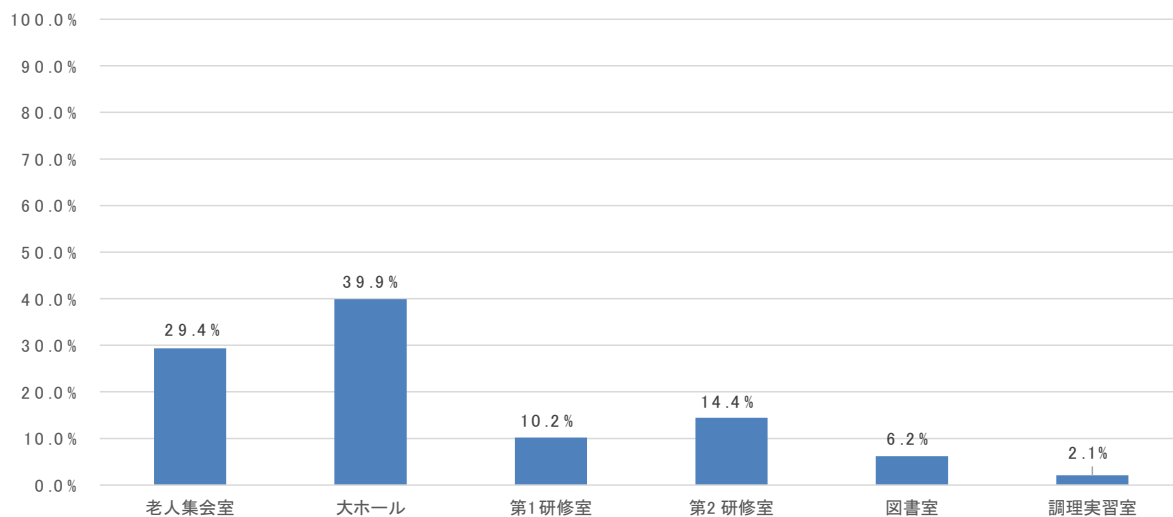
利用者数

- 総利用者数は、R1年からR4年で減少している。
- 最も利用者数が多いのは、大ホール(その他)、老人集会室、第2研修室となっている。総じて大ホールの利用が多い。



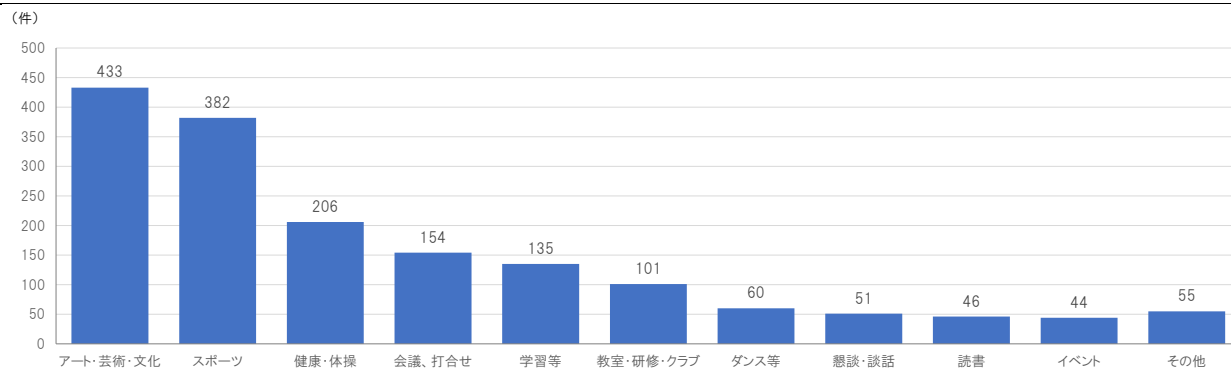
稼働率 (R4)

- 稼働率が最も高いのは大ホール (39.9%) で、次いで老人集会室 (29.4%)、第 2 研修室 (14.4%) となっている。
- 施設利用の状況から、余裕のある状況にある。



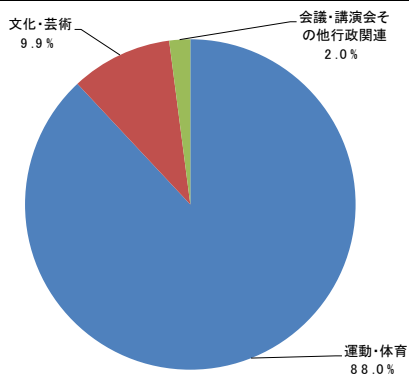
主な利用目的

- アート・芸術・文化に関する取組での利用が最も多く、次いで、スポーツ、健康・体操、会議・打合せとなっている。



大ホール 目的別利用状況

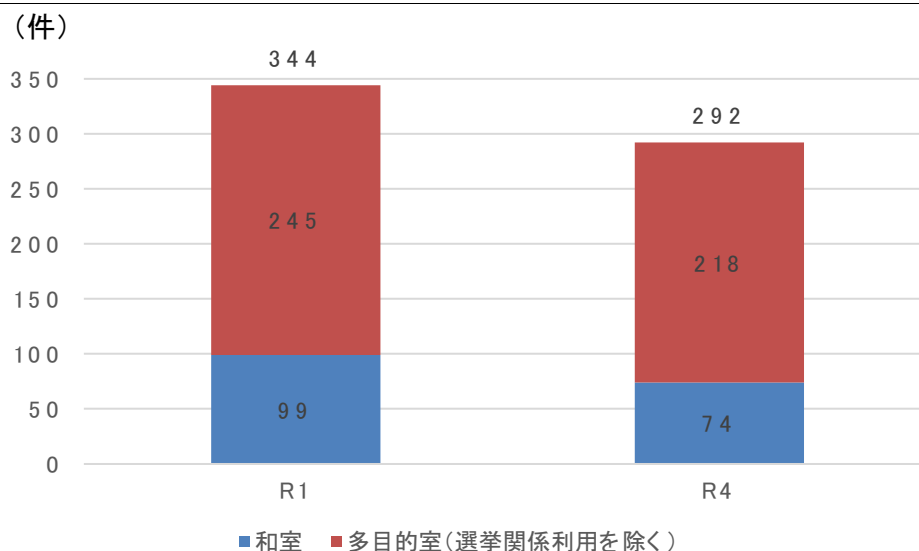
- 大ホールの利用目的に関しては、運動・体育が最も多い割合を占めており、次いで、文化・芸術となっている。



② コミュニティサロン玖波

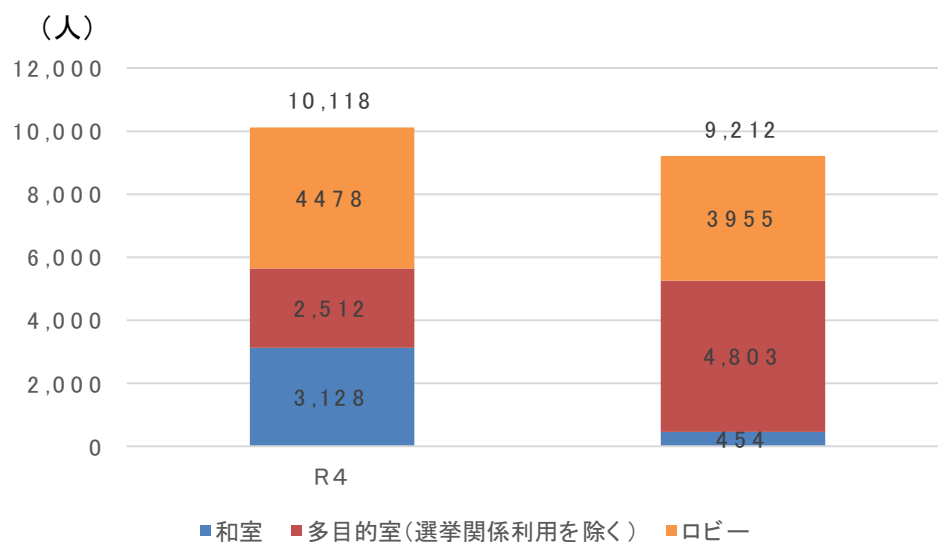
利用件数（和室・多目的室）

- 総利用件数は R1 年から R4 年で減少している。
- 最も利用件数が多いのは、多目的室となっている。
- ロビー利用については、申請不要のため利用件数を把握していない。



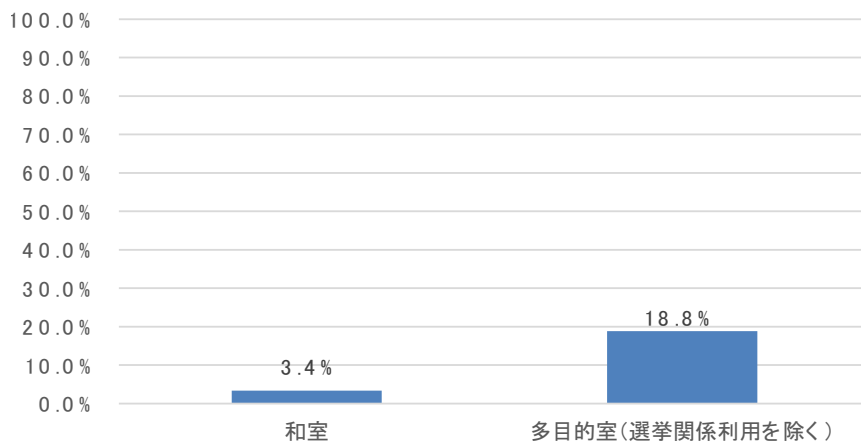
利用者数

- 総利用者数は、R1 年から R4 年で減少している。
- ロビー利用者数が全体の 4 割強を占めている。



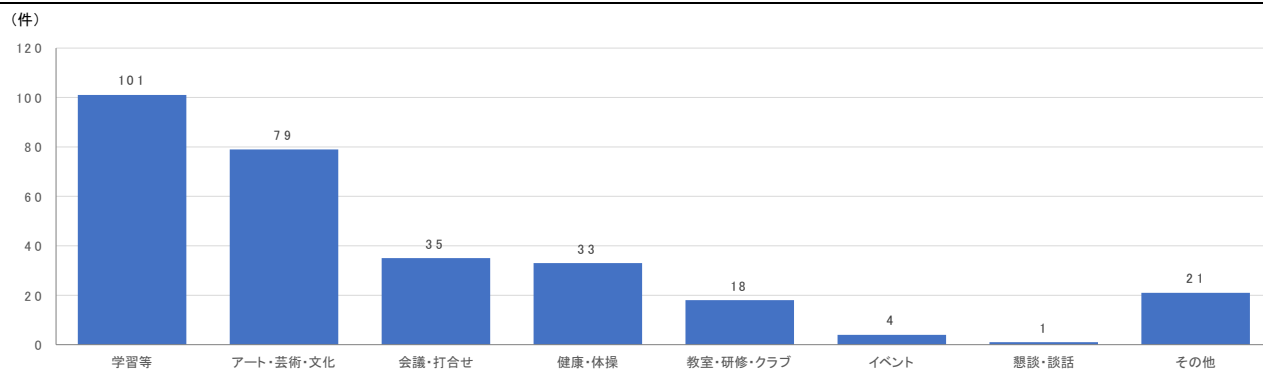
稼働率 (R4)

- 稼働率が最も高いのは多目的室 (19.5%) で、次いで和室 (3.4%) となっている。
- 施設利用の状況から、余裕のある状況にある。
- ロビー利用については、申請不要のため利用時間を把握していない。



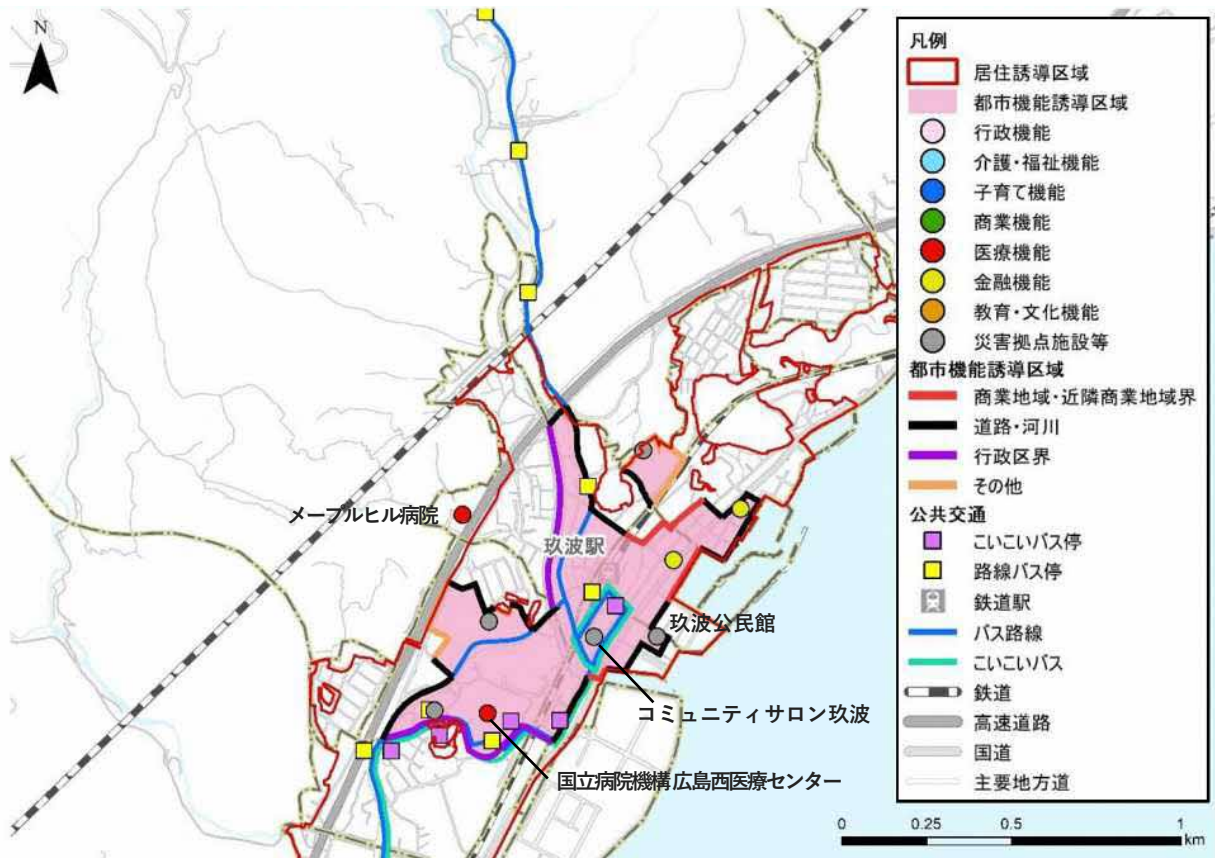
主な利用目的

- 学習等に関する取組での利用が最も多く、次いで、アート・芸術・文化、会議・打合せとなっている。



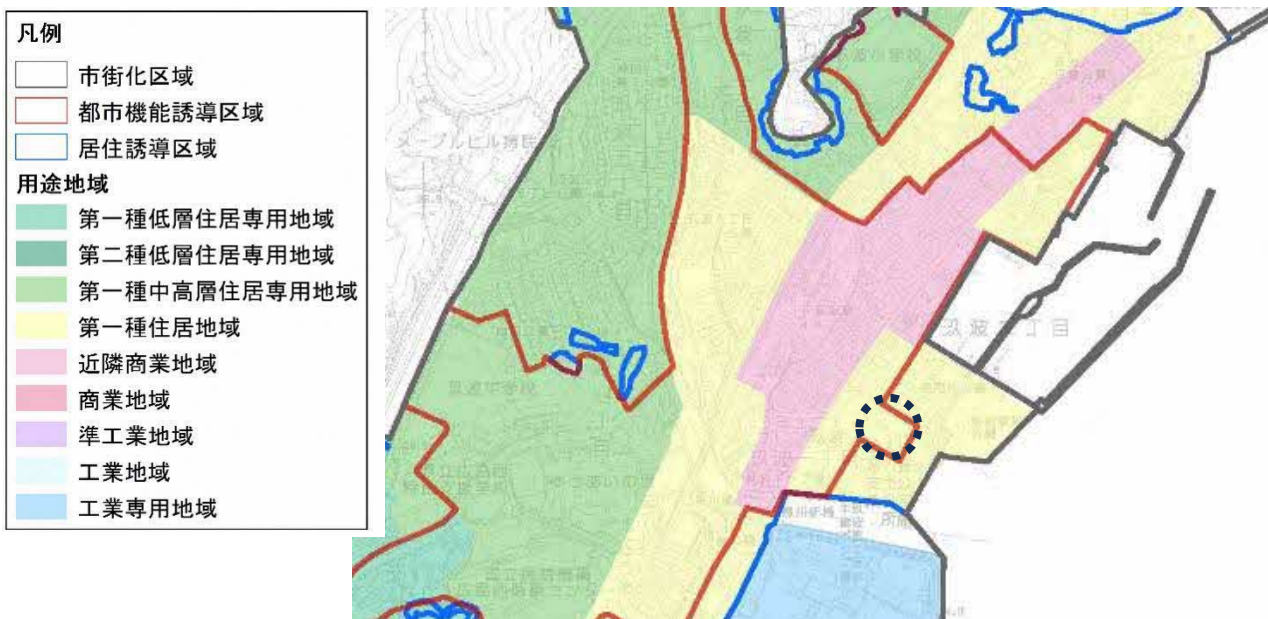
(3) 施設の立地状況

[周辺施設・機能の立地状況 (玖波地域)]



資料：大竹市立地適正化計画

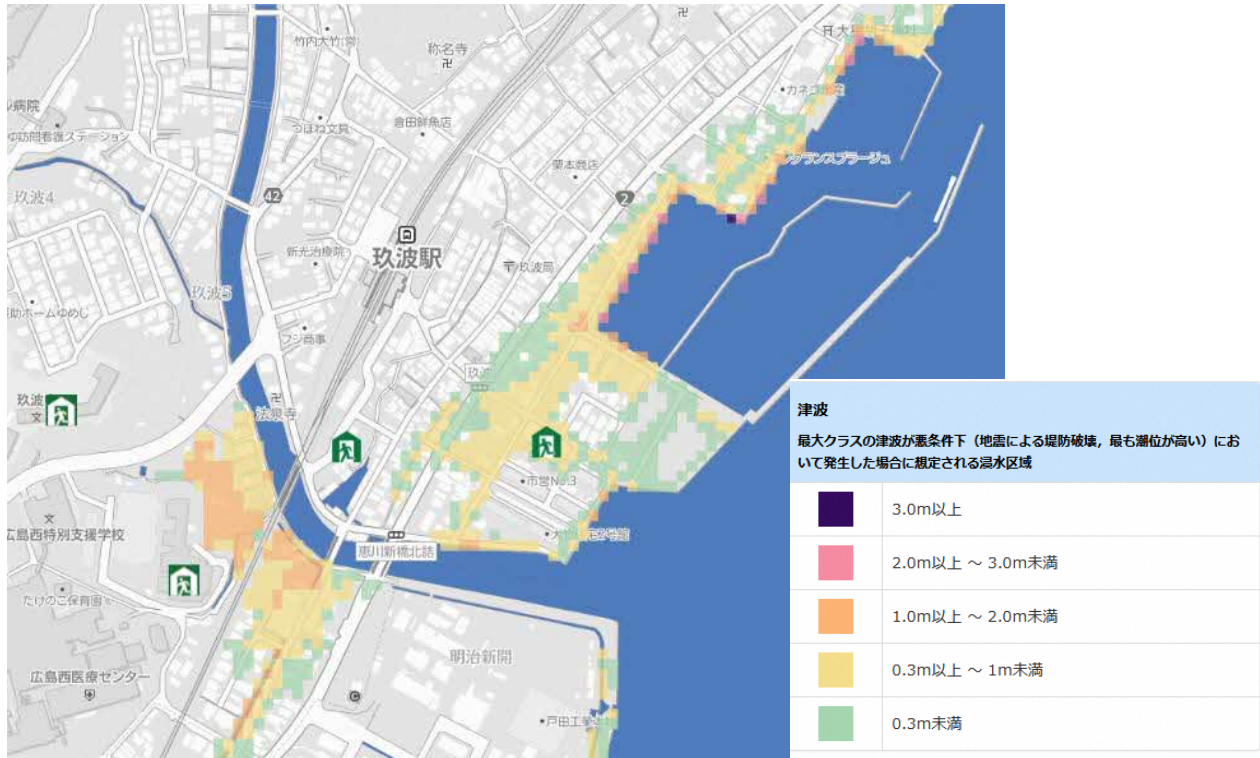
[用途地域 (玖波地域)]



(4) ハザードマップの状況

想定される災害などの状況は以下のとおりです。

[津波ハザードマップ]



[高潮ハザードマップ]

